

10月
12月

まきび支援学校 奉仕活動 (清掃活動)



礼儀正しく。
真心を込めて

研究大会・講演会・研修会(参加) 10月～12月

マービーふれあいセンター

シネマ de ふれあいフェスタ 2021
(10/9)



ふれあい工作教室

映画 「こんな夜更けにバナナ
かよ 愛しき実話」

岡山県人権教育研究大会
(12/27)



実践報告「どうぶつむらは おおさわぎ」
の取組～創作紙芝居の実践～

ライフパーク倉敷
(10/13)



イキイキ人間学

玉島公民館
(12/11)



あなたと私の人生学



ふれあいと交流のまちづくり



人権教育の取組

- ・人権週間に合わせ「ありがとうから始まる1日を」と題した全校での取組。
- ・全国人権作文の優秀作品を毎月1回、朝読書の時間で読む。
- ・人権標語、人権ポスターの職員室前掲示。
- ・PTA人権教育講演会が感染拡大の観点から中止になったため、進路説明会後に3年生の保護者を対象に倉敷市リーフレット「保護者に知ってほしい多様な性」を使用し、教員と保護者とで「多様な性」について考えた。

感想の一部

- ・性の枠組みを決めてしまうことに違和感をおぼえた。わが子がどの枠なのかななど、これからも考えることはないし、わが子の幸せを願うだけです。
- ・性のかたちについて、時代の流れを感じ、親としても自覚をもって子どもたちに接していきたいと感じた。
- ・同性の子が好きだということをわが子が勇気を出して伝えてくれたとしても、実際のところすぐには受け入れられないかもしれない。ただ、時間がかかるてもしっかりと話し合い、受けとめてあげられるようにはしたいと思う。



令和3年11月10日（水）に、箭田小学校体育館でPTA人権教育講演会を行いました。「NPO法人子ども達の環境を考えるひこうせん」の代表理事 赤迫康代氏と事務局 小谷聖子氏をお招きして、「親子でメディアコントロール～子ども達の心と体を守るために～」という演題でご講演いただきました。

電子メディアに長時間触ることの脳への影響や「ゲーム依存症」について、また、メディアコントロールのポイントなど、メディアとの上手な付き合い方について学びました。

保護者の方から、「知らないうちに人を傷つけていたり、自分も傷つけられたりする可能性があることを、子どもに伝えたい。」という感想も届きました。



「やきいもパーティー」

11月9日（火）に、箭田地区まちづくり推進協議会の方々と一緒にやきいもパーティーを行いました。未就園の友達も招待し、とても楽しいパーティーになりました。まちづくりの方々に、竹や木やもみがらを準備していただき当日の朝、火床を作っていました。いつもは、先生やお手伝いの保護者の方に教えてもらいながら、自分で新聞紙とアルミホイルに包みました。みんなで「おいしくなあれ」と願いながら火の中に投げ入れました。やきいもができるまで、未就園の友達と一緒に遊びました。そして、できたてのやきいもをみんなでおいしくいただきました。自分で植えて、自分で掘って、みんなと一緒に焼いてたくさんの人と食べたやきいもの味は最高でした。こころがほっかほかになる素敵な一日でした。

